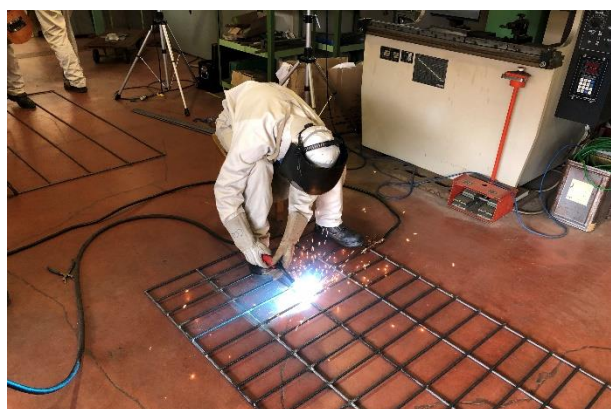


岡山県立備前緑陽高校

びぜんのまち 活性化プロジェクト

取組等の概要



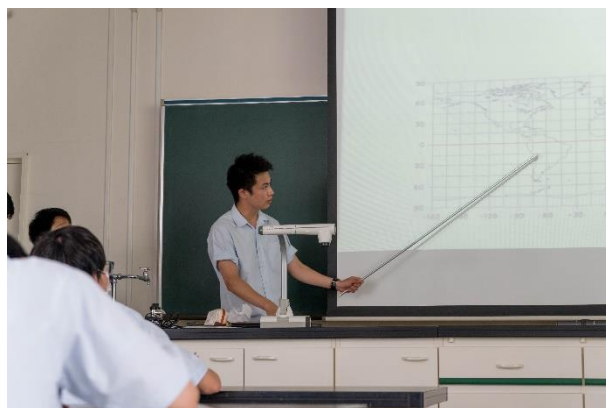
地域の害獣捕獲のための檻の制作



地域の病院でインターンシップ



備前市高校生会議に参加



成果発表会の様子

本校は少子高齢化がすすむ備前市唯一の県立高校として、地元産業の担い手を育成する機関として期待されています。「総合的な探究の時間」を「びぜんみらい学（地域学）」と位置づけ、備前市および備前市教育委員会、備前商工会議所、備前観光協会などと連携・協働した学習活動に取り組んでいます。このプロジェクトはこれまで積極的に取り組んできた社会貢献活動や授業等における地域との連携を一体的にとらえ、本校が備前市の活性化に寄与することを目的としたものです。

講演会や探究活動におけるアドバイザー派遣、活動場所の確保等について、備前市を通じて市内関係企業・機関等に依頼し協力をいただくなど、支援体制も整備されつつあります。